



世界に求められる理想的な企業へ。

SCALA GROUP

2023年6月期 第3四半期 決算説明資料

株式会社スカラ 2023年5月15日

株式会社スカラ
2023年6月期 第3四半期 決算説明資料
2023/5/15

当社 決算説明資料をご覧ください、ありがとうございます。

目次 CONTENTS

P 1 ▶ 3 1. 事業概要

P 4 ▶ 8 2. トピックス（2023年1月以降）

P 9 ▶ 23 3. 業績概況

P 24 ▶ 26 4. 会社概要

DXを基盤とした価値の提供

「社会」と「個人の生活」に対する価値の提供

社会に対する価値

社会を豊かにする



- 行政サービス・地方創生
- 産業創出・高度化 等

官民共創のあり方を再定義
企業、地域、国の成長モデルを構築

個人に対する価値

生活をより良くする

- 人材・教育・スポーツ
- ヘルスケア・保険 等



人の安心・安全・成長への寄与
教育のあり方を再定義

スカラの基盤

IT/AI/IoTを用いた DXによる課題解決



- デジタルソリューションの提供
- 現場（リアル）への応用・展開

デジタル技術の使われ方、
人と企業・企業と企業の関わり方を再定義

課題解決に向けた投資

- 投資（直接投資・間接投資）
- 新規事業の開発
- 人的ネットワークの構築



新規事業が創発される仕組みづくり

■ 注力テーマ

当社は社会と個人に対してそれぞれ価値を提供することを進めております。

社会に対しては「社会全体を豊かにする」こと、個人に対しては「個人の生活をより良くする」こと、これらを事業を通じて実現してまいります。

その実現に向け、当社としては「IT/AI/IoTを用いたDXによる課題解決」と「課題解決に向けた投資」を両輪とする取り組みを進めております。

当社が従前から有するIT/AI/IoT領域の強みを活かしたDXを通じて、さまざまな社会課題領域の解決に取り組みつつ、並行して直接投資・間接投資・人的投資を行う構造になります。

事業展開の状況

社会に対する価値

社会を豊かにする



- (株)エッグと(株)シフトセブンコンサルティングがふるさと納税業務システム領域において業務提携
- 官民共創インキュベーション拠点「逆プロポ・Lab@ARCH」を虎ノ門ヒルズ「ARCH」内に開設
- (株)エッグ、(株)ネクスウェイ、(株)TACTがAIコールを活用した実証実験を実施
- 乳牛ゲノム検査結果データ活用システム『eGプラス』のサービス提供を開始
- NEW 牛の総合診療サポートツール『U-メディカルサポート』の提供を開始
- NEW 『ASTER II』啓発版 岩手県普代村との実証実験を実施
- NEW Web3領域でメンバーシップNFTを活用した『Fanique』の提供を開始
- NEW 中小企業庁『地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業』の事務局に2年連続選定

個人に対する価値

生活をより良くする



- (株)エッグが鳥取県米子市のマイナンバーカード普及促進事業を受託
- 「スマートヘルスケアプラットフォーム」の実現に向け、大塚製薬(株)・損害保険ジャパン(株)との協業を開始

スカラの基盤

DXによる課題解決 課題解決に向けた投資



- JETRO「日ASEANにおけるアジアDX推進事業」に採択
- 実務支援型M&A推進サービス「特命M&A部」とM&A総合支援プラットフォーム「BATONZ（バトンズ）」の業務提携
- (株)みらいワークスと戦略的パートナーシップを締結
- Web3領域でのNFT新規事業を開始および(株) UPBONDへの出資

注力テーマ

「社会を豊かにする」サービスと「生活をより良くする」サービスを「IT/AI/IoTを用いたDXによる課題解決」と「課題解決に向けた投資」のリソース(能力)を活用して提供しております。

目次 CONTENTS

P 1 ▶ 3 1. 事業概要

P 4 ▶ 8 2. トピックス（2023年1月以降）

P 9 ▶ 23 3. 業績概況

P 24 ▶ 26 4. 会社概要

牛の総合診療サポートツール 『U-メディカルサポート』の提供を開始

連結子会社の(株)スカラコミュニケーションズは、
デザミス(株)、三井住友海上火災保険(株)とともに、
獣医師・畜産農家向けに牛の総合診療サポートツール
『U-メディカルサポート』を開発し、2023年1月31日からサービス提供を開始

＜本サービスの主な機能＞

- 離島や山間部等の遠隔地に、獣医師が迅速に往診出来ない場合にツール上でビデオ通話を通じて診察が可能
- 診察しながら診療メモの入力や畜産農家とのやり取り、画面を直接ドラッグして診療指示、U-motion®のデータ表示等が可能
- 電子カルテの音声入力や複製、履歴入力、プルダウン選択等で入力を省力化
- 動物用医薬品指示書を電子化し、クラウド上で管理



詳細は[こちら](#)をご覧ください

- 牛の総合診療サポートツール『U-メディカルサポート』の提供を開始
(2023年1月31日プレスリリース)

デザミス(株)と三井住友海上火災保険(株)は2020年から牛の行動モニタリングシステム『U-motion®(ユーモーション)※1』に家畜共済の診療費自己負担部分を補償する保険を自動付帯した「牛の診療費補償サービス」を展開しています。その中で、遠隔地等での家畜診療の迅速な提供や獣医師不足、獣医師の業務負荷軽減、家畜の疾病予防、農家の生産性向上等のさまざまな課題を把握したことから、システム開発会社である(株)スカラコミュニケーションズも加わり、1ツールでシームレスに家畜診療が行える『U-メディカルサポート』を開発しました。

本サービスは、遠隔診療・電子カルテ・電子指示書の機能の他に電子診療メモ等の家畜診療に必要な機能を備えています。また、デザミス(株)が提供する『U-motion®(ユーモーション)』のデータを連携し、診察や経過観察時に確認できます。

※1:U-motion®は、牛の首に取り付けたセンサーが牛の行動をモニタリングし、反芻・動態・横臥・起立等の牛の主要な行動を24時間365日記録することで、牛の健康状態をリアルタイムに把握できるサービスです。集積された行動データを用いて、人工知能が牛の異変を自動で検知し、疾病・発情・起立困難等の場合はアラートで通知します。

『ASTERⅡ』啓発版 岩手県普代村との実証実験を実施

連結子会社の㈱エッグは、岩手県普代村と連携し、
フレイル早期発見システム『ASTERⅡ』啓発版の実証実験を
2023年2月22日に実施

＜本実証実験の内容＞

「みんなの保健室事業」の一環として、シルバーリハビリ体操や音楽療法等の通常プログラムの合間に、会場後方に開設した『ASTERⅡ』啓発版ブースにて、『ASTERⅡ』啓発版を使用した高齢者のフレイル度チェックを実施

参加者の感想



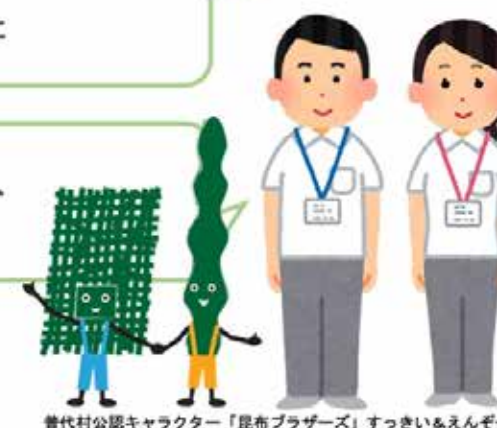
自分のフレイル度がわかってよかった

フレイル予防に積極的に取り組みたいと思った

スタッフの感想

高齢者ご本人が、楽しみながら
チェックを受けてもらえてよかった

結果表の作成も、結果のデータ化も、
瞬時に自動で行われるので助かる



詳細は[こちら](#)をご覧ください

- 岩手県普代村『ASTERⅡ』啓発版の実証実験を2023年2月22日に実施
(2023年3月20日プレスリリース)

㈱エッグは、フレイル早期発見システム『ASTERⅡ』啓発版での実証実験を、岩手県普代村と「みんなの保健室事業※」の一環として実施いたしました。岩手県普代村は人口2,435人、高齢化率44.4%(2023年1月末時点)であり、認知症対策とともに、フレイル予防を重要課題と捉えています。そこで、フレイル早期発見システム『ASTERⅡ』啓発版を活用することで、介護予防事業の再構築に繋がります。

※「みんなの保健室事業」：月に2回程度、高齢者や児童、障がい者の方をはじめ、全ての住民が自由に取り組みの出来る場を提供することを目的として実施

- フレイル早期発見システム『ASTERⅡ』啓発版について
高齢者のフレイル度を評価する「基本チェックリスト」を搭載したクラウド型システムです。タブレット等の端末に基本チェックリストを音声とイラスト付きの1問1答形式で表示し、高齢者は「はい」か「いいえ」の回答ボタンにタッチして回答します。評価結果は、回答直後に端末画面に表示され、すぐにフレイル状態を知ることができ、結果表の印刷も可能です。

中小企業庁『地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業』の事務局に2年連続選定

連結子会社の(株)ソーシャル・エックスが、中小企業庁の実施する『地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業』の事務局に昨年度に引き続き選定

昨年度は、事務局として19プロジェクトを支援し、本年度も同規模のプロジェクト数を実施予定

詳細は[こちら](#)をご覧ください

- ソーシャル・エックス、中小企業庁『地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業』の事務局に2年連続で選定（2023年3月22日プレスリリース）

(株)ソーシャル・エックスは、昨年度に引き続き、中小企業庁が公募した『令和5年度 地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業』の事務局に選定されました。

- 『地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業』について
経済産業省が2020年度から実施しており、地方自治体等地域と連携しながら、社会課題解決と収益性を両立する新規ビジネスの開発を目指す中小企業等に対して、その経費の一部を補助する事業です。(株)ソーシャル・エックスは、2022年度から事務局を務めております。
※本事業は、本年度より経済産業省から中小企業庁に事業移管されております。

Web3領域でメンバーシップNFTを活用した『Fanique』の提供を開始

連結子会社の(株)スカラパートナーズは、Web3領域での新規事業としてメンバーシップNFTを活用した、新しい形のファンクラブサービス『Fanique(ファニーク)』の提供を開始

ファーストユーザーとしてプロバスケットボールチーム「さいたまブロンコス」でメンバーシップNFTを販売開始

＜本サービスの主な特徴＞

- スポーツチームがメンバーシップNFTを活用したファンクラブを作成可能
- チームの意思決定への参画
- チームへの応援を価値に変えることができる、Support & Earn リワードプログラム



詳細は[こちら](#)をご覧ください

- スカラパートナーズ、メンバーシップNFTを活用した、新しい形のファンクラブサービス『Fanique』を提供開始
(2023年3月27日プレスリリース)

(株)スカラパートナーズは、Web3領域での新規事業としてメンバーシップNFTを活用した、新しい形のファンクラブサービス『Fanique(ファニーク)』の提供を開始いたしました。『Fanique』は、NFTとファンクラブの機能を融合した、新しい形態のファンクラブサービスです。スポーツチームは、メンバーシップNFTの発行ができ、メンバーシップNFTの活用によって、従来のファンクラブの機能に加え、チームの重要な意思決定への関与や、チームや選手への応援を価値として所有することが可能になります。「Support and Earn」をコンセプトに掲げており、ファンが好きなチームを選んで応援しチームへの貢献を価値として、メンバーシップNFTのレベルやステータスをアップさせることができます。

『Fanique』の提供開始に合わせて、さいたまブロンコスでのメンバーシップNFTの販売を開始いたしました。今後は、他チームへの展開を見据え、NFTデジタルコレクション機能、マーケットプレイス等より多くのチームをサポートできるようなサービスにしていまいります。

目次

CONTENTS

P 1 ▶ 3	1. 事業概要
P 4 ▶ 8	2. トピックス（2023年1月以降）
P 9 ▶ 23	3. 業績概況
P 24 ▶ 26	4. 会社概要

3. 業績概況

セグメント別の売上収益・営業利益（IFRS）

[単位：百万円]

	2022年6月期 第3四半期			2023年6月期 第3四半期			前年同期比	
	売上収益	営業利益	営業利益率	売上収益	営業利益	営業利益率	売上収益	営業利益
連結	6,700	▲37	-	9,864	336	3.4%	47.2%	-
IT/AI/IoT/DX事業	3,203	385	12.0%	4,988	418	8.4%	55.7%	8.5%
カスタマーサポート事業	1,030	▲27	-	902	▲46	-	▲12.5%	-
人材・教育事業	1,083	107	9.9%	1,292	174	13.5%	19.3%	61.9%
EC事業	1,213	176	14.5%	1,544	212	13.7%	27.2%	20.2%
保険事業	-	-	-	941	▲121	-	-	-
投資・ インキュベーション事業	168	▲675	-	195	▲300	-	16.4%	-

■ 連結決算概要（IFRS）セグメント別の売上収益・営業利益
2023年6月期第3四半期における当社の連結ベースの決算概要は以下の通りです。

- 売上収益：98億6,400万円（前年同期比 +47.2%）
 - ・IT/AI/IoT/DX事業、人材・教育事業での増収およびEC事業が引き続き好調に推移、前期に連結した保険事業も寄与
 - ・カスタマーサポート事業で減収

- 営業利益：3億3,600万円（前年同期比 -）
 - ・積極的な人材採用ニーズが堅調な人材・教育事業やEC事業での増益
 - ・企業価値創造支援から大規模DX案件に繋げる営業活動への注力や地方創生に関わる新規サービスの開発、海外事業を推進する体制構築等、新規事業等への積極的な投資を継続している中で、収益力改善やコスト削減による投資・インキュベーション事業での増益効果等

3. 業績概況

セグメント別の売上収益・全社費用配賦前営業利益（Non-GAAP）

[単位：百万円]

	2022年6月期 第3四半期			2023年6月期 第3四半期			前年同期比	
	売上収益	全社費用配賦前 営業利益	営業利益率	売上収益	全社費用配賦前 営業利益	営業利益率	売上収益	全社費用配賦前 営業利益
連結	6,700	96	1.4%	9,864	340	3.5%	47.2%	252.0%
（全社費用）	-	▲794	-	-	▲788	-	-	-
IT/AI/IoT/DX事業	3,203	832	26.0%	4,988	911	18.3%	55.7%	9.4%
カスタマーサポート事業	1,030	▲24	-	902	▲39	-	▲12.5%	-
人材・教育事業	1,083	155	14.4%	1,292	218	16.9%	19.3%	40.1%
EC事業	1,213	207	17.1%	1,544	259	16.8%	27.2%	24.7%
保険事業	-	-	-	941	▲94	-	-	-
投資・ インキュベーション事業	168	▲280	-	195	▲125	-	16.4%	-

※連結数値は、Non-GAAPベースになっております

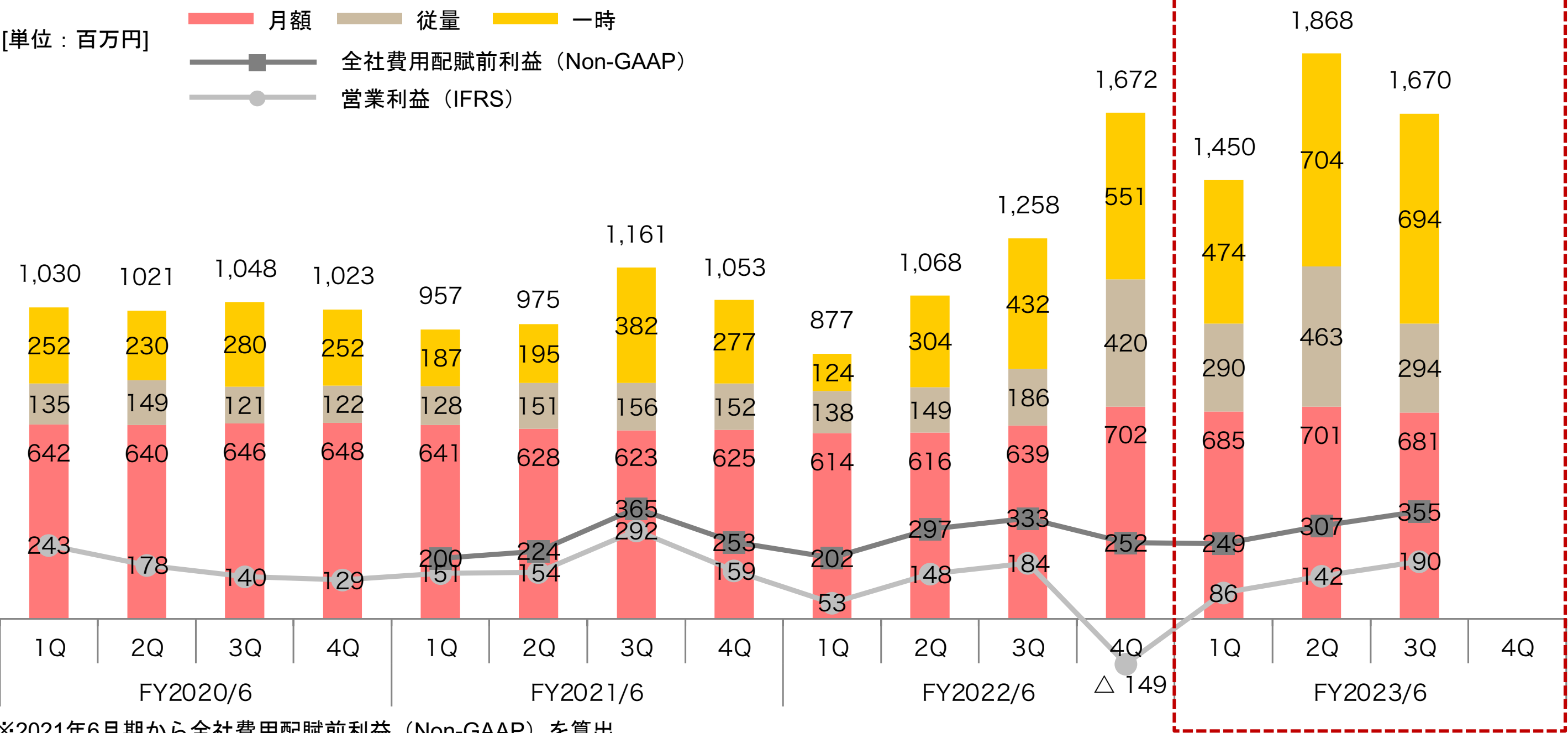
■ 連結決算概要 セグメント別の売上収益・全社費用配賦前営業利益(Non-GAAP)
2023年6月期第3四半期における当社の連結ベースの決算概要は以下の通りです。

- 売上収益：98億6,400万円(前年同期比 +47.2%)
- 営業利益：3億4,000万円(前年同期比 +252.0%)

3. 業績概況

IT/AI/IoT/DX事業（売上・利益の推移）

- 売上収益は前年同期比+ 56%（3Q累計）
- 今後も堅調に推移する見通し



※2021年6月期から全社費用配賦前利益（Non-GAAP）を算出
※エッグは2022年6月期3Qから連結開始

■ IT/AI/IoT/DX事業（売上収益・営業利益の推移）

IT/AI/IoT/DX事業の売上収益・営業利益の推移グラフを掲載しています。

- 売上収益・営業利益
大手民間企業や地方自治体、政府、官公庁のDX推進に向けた新規サービスの企画、開発をはじめ、既存SaaS/ASPサービスの提案、導入支援、提供を継続して進めております。

一時・月額・従量課金売上ともに前年同期比以上の推移となりました。

3. 業績概況

IT/AI/IoT/DX事業（概況と取り組み）

従前からの取り組みが結実しており、今後も継続して新たな取り組みに着手

- デザミス(株)、三井住友海上火災保険(株)との共創プロジェクトとして、遠隔診療や、電子カルテ、指示書作成等の機能を備えた牛の総合診療サポートツール『U-メディカルサポート』を開発し、1月からサービス提供を開始
- 鳥取県米子市によるヘルスケアプラットフォーム実装事業がデジタル田園都市国家構想交付金に採択、フレイル予防事業システムの新規開発を開始。本年夏頃の事業開始を予定

■ IT/AI/IoT/DX事業（概況と取り組み）

新サービスや当社他事業をフックとし、かねてより新規契約の獲得に繋げる取り組みを進めてまいりました。

その取り組みが結実し、以下のような成果に繋がりました。

- ・(株)スカラコミュニケーションズ、デザミス(株)、三井住友海上火災保険(株)の3社で、農林水産省より活用が推進されている遠隔診療や、電子カルテ、指示書作成等の機能を備えた牛の総合診療サポートツール『U-メディカルサポート』を開発し、2023年1月31日からサービス提供を開始。

本サービスには、牛の行動データ連携機能も搭載しており、獣医師・農家の業務効率化、生産性向上を実現し、業界のワークスタイルの変革を支援します。

- ・鳥取県米子市によるヘルスケアプラットフォーム実装事業がデジタル田園都市国家構想交付金に採択され、フレイル予防事業システムの新規開発を開始。本年夏頃の事業開始を予定しており、売上収益の増加に寄与する見込み。

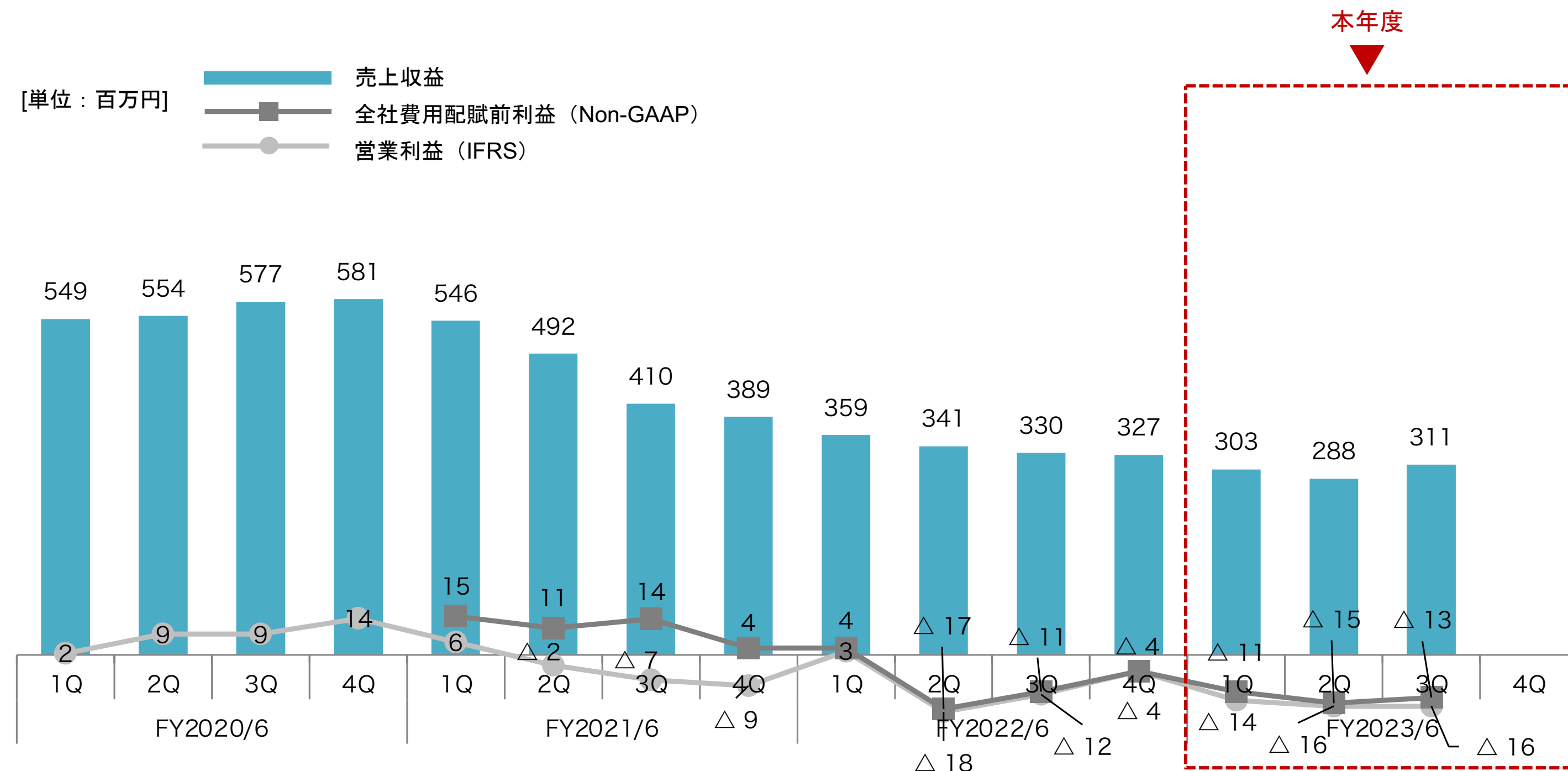
- ・鳥取県国民健康保険団体連合会から受託した医療介護データベースを分析できるシステム「とっとり健康プラス」構築

収益性と安定性の拡大に、引き続き取り組んでまいります。

3. 業績概況

カスタマーサポート事業（売上・利益の推移）

■ 新規案件の開始や需要増により、売上収益は持ち直しの兆し



※2021年6月期から全社費用配賦前利益（Non-GAAP）を算出

■ カスタマーサポート事業（売上収益・営業利益の推移）

カスタマーサポート事業の売上収益・営業利益の推移グラフを掲載しています。

● 売上収益・営業利益

引き続き、新規案件の開拓を努めるとともに、運営する沖縄コールセンター案件の移管によるコスト改善やPRAを活用した各種BPO業務の効率化等により、利益改善に取り組んでまいります。

3. 業績概況

カスタマーサポート事業（概況と取り組み）

- 新たなコールセンターコンサルティング業務が4Q開始見込み
- 既存顧客への営業活動の強化や、新規案件の獲得に注力

■ カスタマーサポート事業（概況と取り組み）

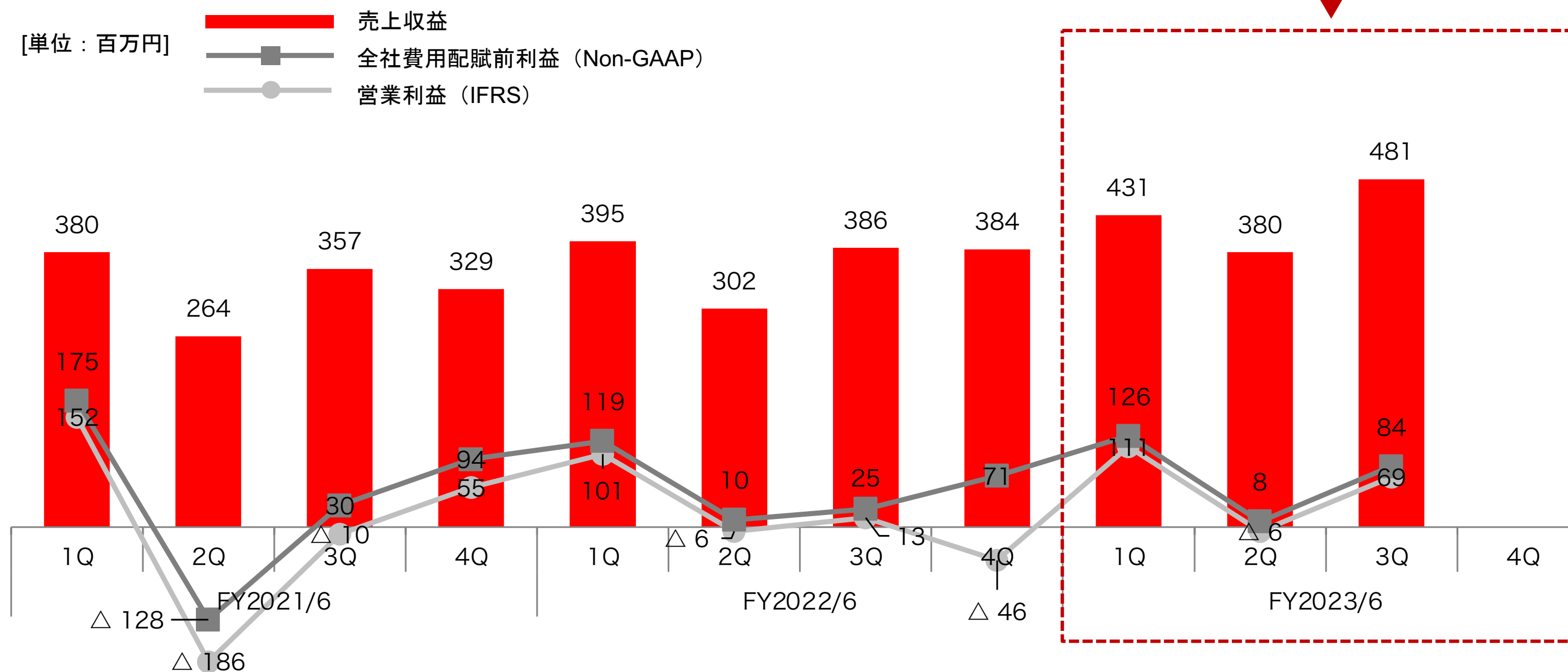
電力系のカスタマー窓口の席数減により売上が減少しましたが、新規BPO業務の開始および新生活開始シーズンによる光回線契約獲得支援業務の需要増により、持ち直し傾向にあります。

また、新たなコールセンターコンサルティング業務も第4四半期より開始する見込みであり、引き続き、既存顧客への営業活動を強化するとともに、新規案件の獲得に努めてまいります。

3. 業績概況

人材・教育事業（売上・利益の推移）

- 来年春入社向け合同企業説明会の開催数は80回と順調に増加
- 3Qの売上収益は過去最高



※2021年6月期から全社費用配賦前利益（Non-GAAP）を算出

■ 人材・教育事業（売上収益・営業利益の推移）

人材・教育事業の売上収益・営業利益の推移グラフを掲載しています。

● 売上収益・営業利益

積極的な人材採用ニーズが堅調に推移しており、第3四半期は過去最高となりました。

3. 業績概況

人材・教育事業（概況と取り組み）

- 昨年9月にプレオープンした幼保園『Universal Kids 品川』『Universal Kids バンコク』が4月に新年度開園
- さいたまブロンコスは、レギュラーシーズンを2位、プレイオフを惜しくも4位で今シーズン（2022-2023）を終了

■ 人材・教育事業（概況と取り組み）

採用支援サービスにおいては、コロナ禍からの経済再開や人手不足の影響を受けた採用意欲の高まりが2024年春入社においても継続しており、合同企業説明会は前第3四半期連結累計期間72回の開催に対して当第3四半期連結累計期間は80回と順調に増加しております。

教育事業においては、2022年9月にプレオープンした幼保園『Universal Kids 品川』『Universal Kids バンコク』が4月に開園いたしました。

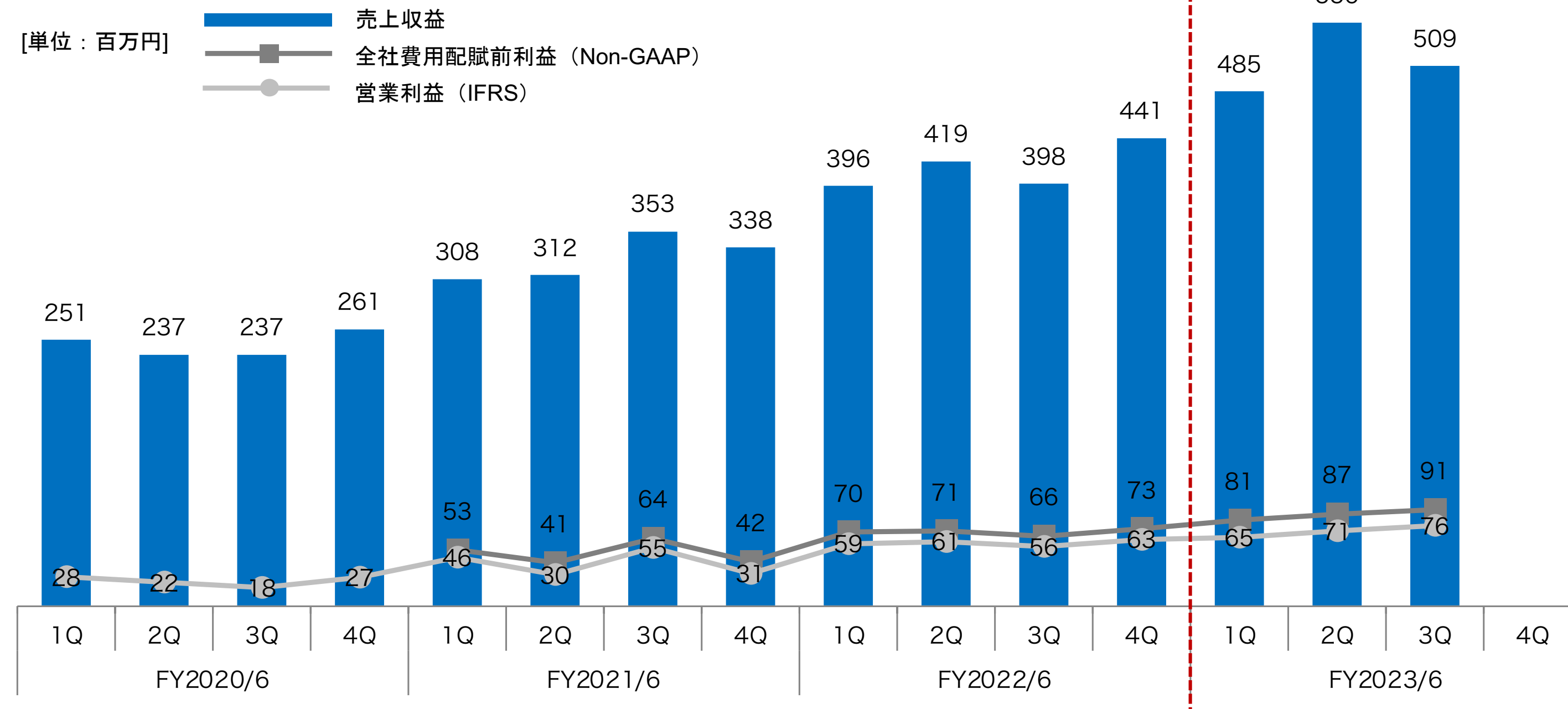
スポーツ教育サービスにおいては、国や地方自治体と連携したスポーツ行政関連事業の検討等を推進しております。

また、プロバスケットボールチーム「さいたまブロンコス」は、レギュラーシーズンを2位、プレイオフを惜しくも4位で今シーズン（2022-2023）を終了しております。

3. 業績概況

EC事業（売上・利益の推移）

- 売上収益は前年同期を上回り、営業利益は過去最高を更新
- 円安により海外需要が増加



■ EC事業（売上収益・営業利益の推移）

EC事業の売上収益・営業利益の推移グラフを掲載しています。

● 売上収益・営業利益

売上収益、利益ともに前年を大幅に上回る水準で推移しております。為替環境を背景に、海外ユーザーの購買活動は月を追うごとに増大しており、売上向上に寄与しています。

3. 業績概況

EC事業（概況と取り組み）

- 遊々亭会員数 前期末時点18.8万人 → 当期3Q末時点22.9万人
（当期末時点25万人を計画）
- iOSアプリが好調、Androidアプリを当期中にリリース予定
- 最新のテクノロジーの導入を積極的に推進し、快適なUI/UXの追求を継続

■ EC事業（概況と取り組み）

SEO等のデジタルマーケティングを強化したことにより、会員数・買取および販売数が拡大傾向にあります。

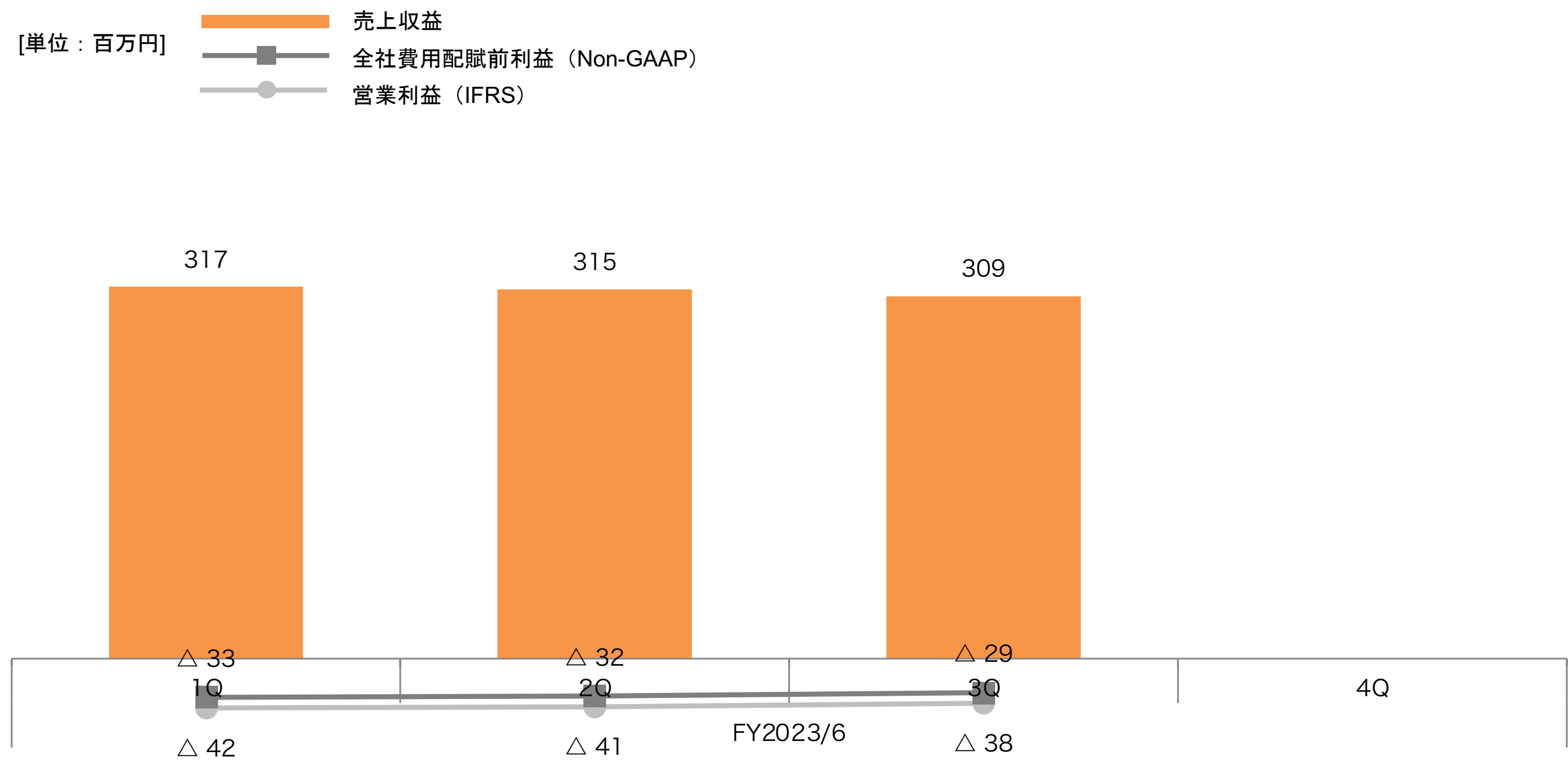
前期末にリリースしたiOSアプリも好調で、Androidアプリも、当期中のリリース予定で開発を進めております。

最新のテクノロジーの導入検討を積極的に推進し、快適なUI/UXの追求を継続してまいります。

3. 業績概況

保険事業（売上・利益の推移）

■ 売上収益・営業利益いずれも1Q・2Qと同水準を維持



■ 保険事業（売上収益・営業利益の推移）

保険事業の売上収益・営業利益の推移グラフを掲載しています。

- 売上収益・営業利益
特徴のある手厚い商品設計によるオーガニックでの契約獲得増加に向けて、SEO対策や広告配信の強化、販売チャネルの拡大にも引き続き取り組んでおります。

3. 業績概況

保険事業（概況と取り組み）

- 新規契約の獲得増加に向け、SEO対策や広告配信の強化、販売チャネルの拡大を推進
- 幅広い顧客ニーズに応えられる新商品の開発に注力

■ 保険事業（概況と取り組み）

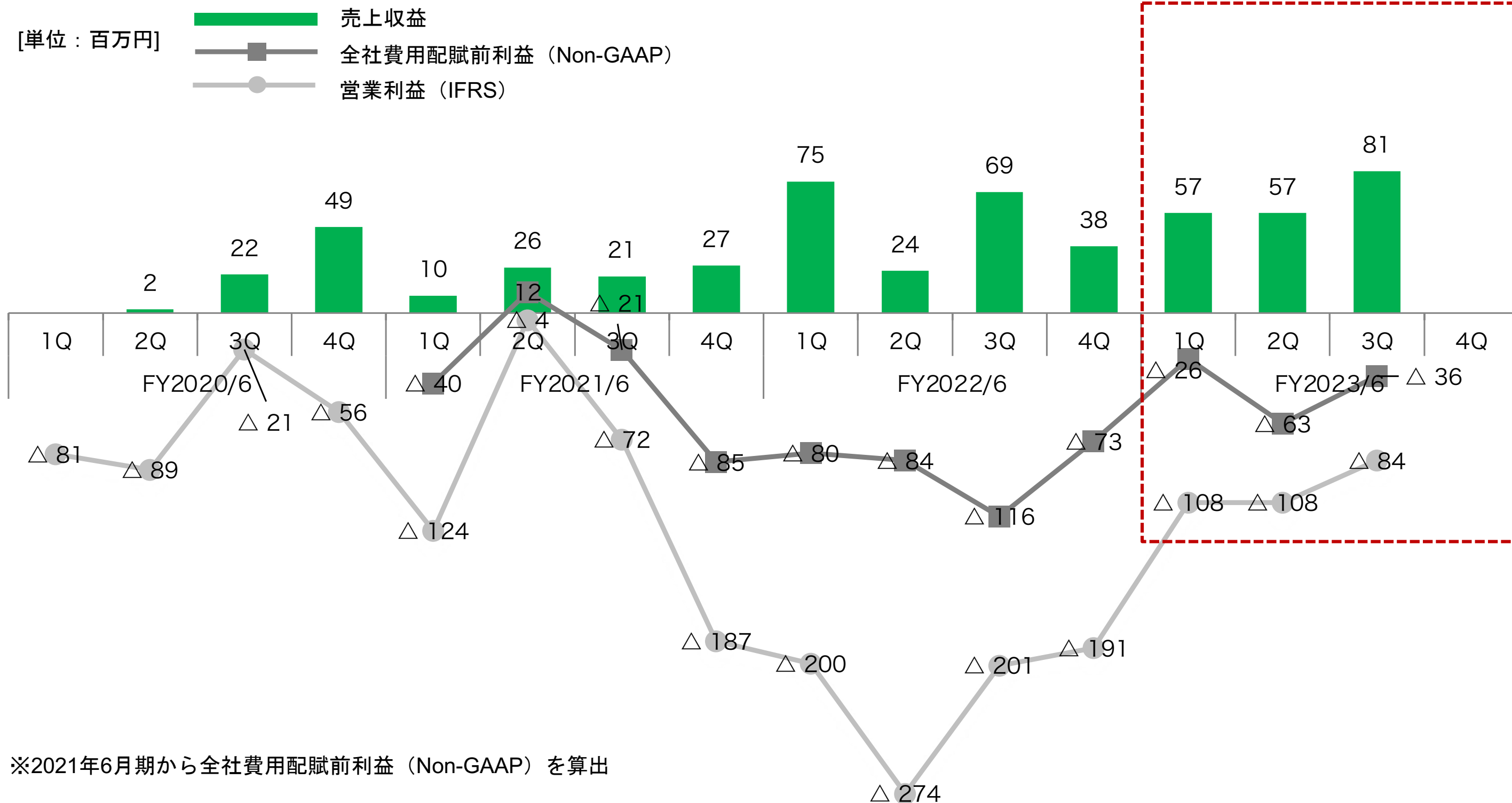
売上・利益の伸長に向け、新規契約獲得増加に向け、SEO対策や広告配信の強化、販売チャネルの拡大を推進しております。

また、多くの幅広いお客様のニーズに応えるため、犬と猫の更なる安心安全を担保できるような新商品の開発にも注力しております。これらの施策により、新規契約数の大幅な増加を目指し、安定した利益の出せる体制づくりに取り組んでまいります。

3. 業績概況

投資・インキュベーション事業（売上・利益の推移）

■ 先行投資が一巡し徐々に収益力が改善



■ 投資・インキュベーション事業（売上収益・営業利益の推移）

投資・インキュベーション事業の売上収益・営業利益の推移グラフを掲載しています。

● 売上収益・営業利益

(株)ソーシャル・エックスでは、「逆プロポ」の各種サービスを通じて官民共創による社会課題解決型の新規事業を創出しております。昨年度事務局を務めた経済産業省「地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業」では、事務局業務に加えて、社会課題解決型の事業開発への伴走支援等が評価され、2年連続で事務局に選定されました。

※本事業は、本年度より経済産業省から中小企業庁に事業移管されております。

(株)スカラパートナーズでは、三井住友海上火災保険(株)との企業の働き方改革推進を目的とした包括連携協定締結や、日本ワーケーション協会への加入による更なる地方自治体との関係構築等、事業者や地方自治体とのパートナーシップの強化により、サービス導入実績が増加したことで収益化が進んでおります。

ジェイ・フェニックス・リサーチ(株)では、上場企業を対象に統合報告書の作成や中期経営計画の策定等のIR支援を推進し、価値共創エンゲージメントファンドであるSCSV1号投資事業有限責任組合においては、投資先に対して、デジタルトランスフォーメーションを推進する等のバリューアップに取り組んでおります。

また当社は、M&Aを活用した事業拡大を成長戦略の一つとして注力しており、引き続き積極的に案件のソーシングを行うとともに、これまでのM&Aの経験とグループにおけるDXのノウハウを掛け合わせた共創型のM&AアドバイザリーおよびM&Aの実行支援サービスを提供しております。

3. 業績概況

投資・インキュベーション事業（概況と取り組み）

- 官と民の共創による事業開発を見据えた対話の場として
「逆プロポ・Lab@ARCH」を、53自治体157名・79社132名が活用
⇒ 「逆プロポ・Tour」（地方自治体の社会課題視察ツアー）を実施
⇒ 地域通貨等の各種DXプロジェクトを創出
- 法人向けワーケーションサービスでは、三井住友海上火災保険(株)との企業の働き方改革推進を目的とした包括連携協定等によりサービス導入実績が増加

■ 投資・インキュベーション事業（概況と取り組み）

政府・地方自治体・民間企業が連携した官民共創の新たなサービスの構築・推進や、ワーケーションを通じた企業の働き方改革推進や地方創生、更に投資先発掘から投資実行や企業価値創造に向けたエンゲージメント、投資およびその投資に関連するバリューアップ等を行っております。

「逆プロポ」にも注目が集まっており、(公財)日本生産性本部による「日本のサービスイノベーション2022」に選出され、また「逆プロポ」発の介護DXプロジェクトも、内閣府の地方創生SDGs官民連携プラットフォーム「官民連携の事例」において「優秀事例」に選出されました。

現在は以下の取り組みが進んでおります。

- ・「逆プロポ・Lab@ARCH」を、53自治体157名・79社132名が活用
- ・地方自治体の社会課題をビジネス視点に翻訳して企業に提供し、事業創出をコーディネートする「逆プロポ・コンシェルジュ」からは、(株)東海理化と静岡県磐田市による「公用車のスマート管理DX」の実証実験が本導入を見据えて実施

今後もM&A・投資、共創・協働先を検索・アプローチを続けてまいります。

目次

CONTENTS

P 1 ▶ 3	1. 事業概要
P 4 ▶ 8	2. トピックス（2023年1月以降）
P 9 ▶ 23	3. 業績概況
P 24 ▶ 26	4. 会社概要

4. 会社概要

会社概要

会社名	株式会社スカラ（東証プライム 証券コード：4845）	
所在地	東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ32F	
設立年月日	1991年12月11日	
事業内容	IT/AI/IoT/DX事業、カスタマーサポート事業、人材・教育事業 EC事業、保険事業、投資・インキュベーション事業	
従業員	620名（2023年3月末時点 連結）	
平均年齢	35.5歳	
資本金	1,785百万円	
決算期	6月30日	
子会社等	株式会社スカラコミュニケーションズ 株式会社スカラパートナーズ 株式会社スカラプレイス ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社 株式会社フォーハンズ 株式会社エッグ 株式会社レオコネクト（議決権比率66%） 株式会社コネクトエージェンシー（議決権比率51%） 株式会社スポーツストーリーズ（議決権比率80%） 株式会社スカラネクスト 株式会社スカラサービス 合同会社SCLキャピタル 株式会社アスリートプランニング 株式会社readytowork 日本ペット少額短期保険株式会社 株式会社Retool（議決権比率66%） 株式会社ソーシャルスタジオ（議決権比率51%） 株式会社ソーシャル・エックス（議決権比率75%）	

4. 会社概要

事業概要

開示セグメント	グループ会社	事業内容
IT/AI/IoT/DX事業	・株式会社スカラコミュニケーションズ ・株式会社スカラサービス	SaaS/ASPサービス提供
	・株式会社スカラネクスト ・株式会社readytowork	SaaS/ASPサービスの開発、オフショア開発
	・株式会社コネクトエージェンシー	クラウド型PBXサービス
	・株式会社Retool	クラウド活動管理ツールの企画・開発・販売
	・株式会社ソーシャルスタジオ	行政・自治体のDXやSDGs推進
	・株式会社エッグ	システム開発・システム保守・ネットワーク構築
カスタマーサポート事業	・株式会社レオコネクト	カスタマーサポート（コールセンター運営等）のコンサルティング
人材・教育事業	・株式会社アスリートプランニング	人材採用（新卒採用、中途採用）支援等
	・株式会社フォーハンス	幼児教育、コミュニティ開発支援等
	・株式会社スポーツストーリーズ	運動教育、スポーツ教室運営等
	・株式会社ブロンコス20	バスケットボールのクラブチームの運営
EC事業	・株式会社スカラプレイス	対戦型ゲームのトレーディングカード売買ECサイトの運営
保健事業	・日本ペット少額短期保険株式会社	少額短期保険業
投資・インキュベーション事業	・株式会社スカラ	グループ本社・持株会社機能・投資事業
	・株式会社スカラパートナーズ	イノベーション・インキュベーション・インベストメント
	・ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社	価値創造経営支援（アナリストレポート・統合報告書作成、ファンド運営支援）
	・合同会社SCLキャピタル	投資ファンド運営
	・SCSV1号投資事業有限責任組合	投資ファンド
	・株式会社ソーシャル・エックス	官民共創プラットフォーム「逆プロポ」の企画運営

- 事業セグメント
- IT/AI/IoT/DX事業

顧客ニーズに柔軟かつスピーディーに対応し、IT（Web、電話、FAX、SMS関連技術）/AI/IoT技術を活用したSaaS/ASPサービスを提供しています。

また、これまで培ってきた技術を組み合わせ、業界を代表するクライアント企業と新たな方向性を示すDXサービスを共同開発・販売しています。
- カスタマーサポート事業

カスタマーサポートに関するコンサルティングおよびITサービスを提供しています。
- 人材・教育事業

体育会系人材を中心とした新卒・中途採用支援や、幼児期に必要な人格形成の支援を目的とした幼児教育や運動教育を行っています。
- EC事業

対戦型ゲームのトレーディングカードを売買できるECサイト「遊々亭」を運営しています。
- 保険事業

ペット保険「いぬとねこの保険」の運営を通してさまざまなお客様のニーズに対応するとともに、ペットと人との幸福な共生の実現とペット業界のあるべき姿への変革を目指してまいります。
- 投資・インキュベーション事業

グループの管理機能およびM&A推進に加え、新規事業開発、出資を通じた事業育成、IR支援、海外事業推進、エンゲージメントファンドの運営等を行っています。



世界に求められる理想的な企業へ。

- 本資料には将来の予測に関する記述が含まれていますが、それらの記述は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化等により、実際の業績とは異なる可能性がありますことを御承知おき下さい。
- 本資料の作成に当たっては、記載されている情報に誤り・遺漏等が無いよう細心の注意を払っておりますが、その情報の正確性および完全性を保証するものではありません。
- 本資料は監査法人による会計監査を受けておりません。

■ ご挨拶

中期経営計画を発表して以降、新型コロナウイルスの影響をはじめとして事業環境は激変し、不透明性も高くなっております。

一方で、このような環境はゲームチェンジを起こしやすい状況でもあります。

当社においては、これまでの堅調な成長から、飛躍的に成長するべく、積極的な投資により、短期・中期・長期のそれぞれの成長に対するさまざまな施策を進めており、中期経営計画を達成するため、社員一同邁進しております。

株主の皆さまにおかれましては、引き続きご支援の程、よろしくお願いいたします。